

## 愛西市の不況対策は

### 質問

安倍政権が4月より消費税を8%に増税したことで、不況が進んでいる。

市において、不況の状況はどうか。市の景気対策についてどう考えているか。

### 企画部長

市の中で独自で景気の動向を把握する指標は持ち合わせていない。そして、景気対策ということでは、一つの方策として公共事業の早期発注を心がけている。

### 質問

地元の業者については、地方自治体が責任を持って状況把握をするように努めなければ、具体的な対応は行えないと思う。市自身が何らかの方法でつかんでいくことが必要ではないか。

### 市長

不況などについては、市のみでやることは、なかなか難しい。できるならば広域的、例えば海部管内や県、そういう単位でやるべきではないか。

### 質問

消費を拡大する一つの方法、施策として、付加価値のついた商品券が、プレミアム商品券という名称などで発行されている。近隣では、稲沢市や一宮市が行っている。市としての評価や実施についての見解を尋ねる。

### 経済建設部長

市としては、商工会との共同で事業を行っているものだと考える。商工会としては、事業の実施の予定は現段階ではない。

### 質問

不況で仕事が減っている状況において、住宅リフォーム助成を行って、市内の業者の仕事がふやす施策を行っている自治体がある。本市としても検討すべきではないか。

### 経済建設部長

市としては、現段階では考えていない。

### 質問

消費税10%増税について、日本共産党は、これ以上の消

費増税はきっぱりと中止すべきと考えているが、市長としての見解はどうか。

### 市長

国でトータル的に検討がなされた結果として、消費税増税ということになったのではないか。

しかしながら、国においては、地方の状況をしっかりと把握してもらい、やるべきことを確実に実行して、地域の不安解消に努めてほしい。

